

おおさかしりつ あべのとしょかん

大阪市立 阿倍野 図書館

2019.11

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118 電話 06-6656-1009
耳の不自由な方など、電話の使えない方は⇒ ファックス 06-6656-1043



Osaka Metro 谷町線「阿倍野」をおりて、6号出口から西方向にすぐ
シティバス「阿倍野筋4丁目」をおりてすぐ

あいている時間

火曜日～金曜日（第3木曜日はお休み）……………10時～7時
土曜日・日曜日・祝日・7月21日～8月31日の月曜日…10時～5時

休みの日

月曜日、毎月第3木曜日（祝日と7月21日～8月31日の月曜日はあいています）、年末年始、蔵書点検期間



おおさかしりつとしょかん
大阪市立図書館ホームページ

<https://www.oml.city.osaka.lg.jp/>

オムリンです
よろしくね

こども版調べかたガイド：各区版



①阿倍野の地名の由来



②阿倍野区の人物—安倍晴明—

阿倍野区マスコットキャラクター
「あべのん」

この調べかたガイドは、区ごとに2つのことがらを選び、それについて調べるのに役立つ図書館の本や、ホームページで見られる情報を、まとめたものです。

D …大阪市立図書館の「書誌I D」（問い合わせや予約をする時に便利です。）

* …阿倍野図書館にあるもの（*の無いものも、予約して取り寄せることができます。）

…小学生から読めるもの

WEB …大阪市立図書館のホームページにのっている情報です。

しようかいした本やホームページなどは、一例です。
図書館ホームページ「おおさか資料室」や各館のページにも、「よくある質問」や区に関する資料のリストがあります。見てみてください。

もっとくわしく知りたいときは、図書館のカウンターで相談してください。図書館司書がお手伝いします。

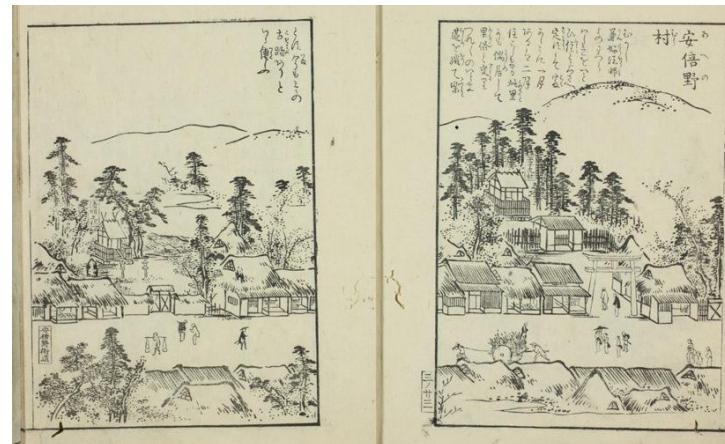
阿倍野の地名の由来

「万葉集」などの和歌に出てくる「安倍島」説、平安時代の辞書に出てくる「余戸郷」説などいくつかの説がありますが、昔この地に住んでいた豪族・阿倍氏に由来するというものが有力です。阿倍氏は孝元天皇の皇子・大彦命を祖先とし、現在の阿倍野区松崎町付近に阿倍寺という広大な寺を建てました。百人一首で有名な阿倍仲麻呂もこの一族です。古くは「安倍野」や「阿部野」の字も使われましたが、1943(昭和18)年に阿倍野区ができたとき、区役所の土地台帳に「阿倍野」の字が使われていたことから、この字に統一されました。今でも近鉄・大阪阿部野橋駅や阿部野神社などには、「阿部野」の字が使われています。

阿倍野区の人物 —安倍晴明—

阿倍氏の子孫で、921(延喜21)年に現在の阿倍野元町に生まれました。後に京都に出て、天文やうらないなどを学び、陰陽師として5人の天皇に仕えました。天体や気象の変化から、朝廷の

重要な行事の日程をうらない、さまざまできごとを予言し、政治的にも大きな影響力を持ちました。そのうらないは神のごとくあたるといわれ、母は狐であったなどの多くの伝説が残っています。晴明の生まれた土地には彼をまつた安倍晴明神社が建てられ、今でも境内には晴明の銅像や産湯をつかった井戸のあとなどがあります。



「安倍野村」（『住吉名勝図会 卷の3』より）

- WEB「デジタルアーカイブ」→「簡易検索」→ 住吉名勝図会 卷の3 より
『あべの発見！-もっと知りたい-』[大阪市]阿倍野区役所 2005*[ID 0011145136] 
『あべの今昔物語』猿田博著 阿倍野今昔物語編集委員会 1995*[ID 0000485817]
『移りゆく阿倍野 第2版』石田稔著 [石田稔] 2002*[ID 0010327733]
『あべの村むかし話』猿田博著 タウン新聞社 2005*[ID 0011065020]
『私たちの阿倍野—もうちょっと知つとく？—』難波りんご著 新風書房 2000*[ID 0000820202] 
『あべの村むかし話』志村敏子作 スガノレイアウト印刷 2010*[ID 0012099349] 